

## 別紙 12-2 「不一致情報出力項目表（積荷目録提出（DMF）業務実施後に配信される項目）」

(2017年10月のNACCS更改以降)

項番 (※1)	項目名	区分 (※2)	桁数	業務コード (※3)	内 容
2	船舶コード	M	9	信号符字(コールサイン)	船舶の信号符字(コールサイン)が出力される。
3	航海番号	C	10		航海番号が出力される
4	船会社コード	M	4	NACCS用 船会社コード	NACCS用船会社コード(※)が出力される。 ※ 船会社コードとしてNACCSに登録されているコード。
5	船積港コード	X	5	港コード (業務コード集の 国連LOCODE を参照)	出力されない。
6	船積港枝番	X	1		出力されない。
7	出港年月日	X	8		出力されない。
8	出港時分	X	4		出力されない。
9	グリニッジ標準時 差分	X	5		出力されない。
10	緩和措置対象地域 識別	X	1		出力されない。
11	船卸港コード	M	5	港コード (業務コード集の 国連LOCODE を参照)	船卸港コードが港コード(国連LOCODE 5桁)で出力される。
12	船卸港枝番	C	1		船卸港枝番が出力される。
13	入港年月日	C	8		DMF業務で入力された入港年月日が出力される。
14	オーバーフロー識 別	C	1		(1) 出力対象B/Lが100件を超える場合は、「Y」が出力される。 (2) 「Y」が出力された場合は、出力されていないB/Lが存在するため、出港前報告一覧照会(IML)業務又は積荷目録状況照会(IMI)業務を利用して確認すること。
※ 以下「項番 15」のB/L番号から「項番 21」の不一致識別(出港日時報告未済)までの項目は、最大100回繰返し出力される。					
15	B/L番号	M	35		(1) B/L番号が昇順で出力される。 (2) 不一致と判定されたB/L番号のみ出力される。
16	不一致識別(ハウス B/L未登録)	X	1		出力されない。

項番 (※1)	項目名	区分 (※2)	桁数	業務コード (※3)	内 容
17	不一致識別（マスターB/L未登録）	X	1		出力されない。
18	不一致識別（船舶情報不一致）	X	1		出力されない。
19	不一致識別（報告期限超過）	X	1		出力されない。
20	不一致識別（出港前報告未済）	C	1		積荷目録提出（DMF）業務により報告された積荷情報の「貨物管理番号」と同一の番号が、出港前報告（AMR）業務又は出港前報告訂正（CMR）業務により報告が行われた積荷情報の「B/L番号」欄に登録されていない場合は、「A」が出力される。
21	不一致識別（出港日時報告未済）	C	1		出港日時報告（ATD）業務が行われていない出港前報告（AMR）業務又は出港前報告訂正（CMR）業務により報告が行われた積荷情報が確認された場合は、「D」が出力される。

(※1) 各業務に対応した業務仕様書（入力項目）の項番を表示している。

なお、業務仕様書は、NACC S 掲示板 (<https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/afrij/index.html>) に掲載している。

(※2) 「区分」の見方は以下のとおり。

①「区分」の内容

区分	内容
M	必須項目
C	条件付項目
X	出力されない項目

②「区分」レベル

(例)

項目名	区分	
項目A	C	
項目B		M

下位レベルの項目は上位レベルの項目の区分に従属する。

※項目Aは条件付項目であり、入力する場合としない場合がある。

項目Bは項目Aの下位レベルにある必須項目のため、項目Aの入力がある場合、項目Bは必須入力となる。

(※3) 業務コード集については、NACC S 掲示板

(<https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/afrij/index.html>) に掲載している。